

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和02年01月22日

計画の名称	おかざき下水道普及計画												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	岡崎市												
計画の目標	下水道の持続可能な整備を行い、安全・安心、快適な暮らしの実現及び良好な環境を創造する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2,810	A	2,810	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R1	R4	R6
1	下水道処理人口普及率を88.7%(R1)から89.7%(R6)へ増加させる。			
	下水道処理人口普及率	89%	89%	90%
	下水道を利用できる人口(人)/総人口(人)			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	岡崎市	直接	岡崎市	管渠(汚水)	新設	通常の下水道事業(未普及対策)	汚水管 75~350mm L=25km	岡崎市						2,810	-	
流域水循環計画に位置づけられた事業																			
											小計						2,810		
											合計						2,810		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04		
配分額 (a)	329	400	81		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	329	400	81		
前年度からの繰越額 (d)	0	114	324		
支払済額 (e)	215	190	405		
翌年度繰越額 (f)	114	324	0		
うち未契約繰越額(g)	114	209	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	34.65	40.66	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	令和2年度の補正を含むため	令和3年度の補正を含むため			

事前評価チェックシート

計画の名称： おかざき下水道普及計画

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画（流域別下水道整備総合計画、全県域汚水適正処理構想等）と適合している。	○
I. 目標の妥当性 岡崎市下水道事業計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 関連する他事業の計画（矢作川・境川流域下水道）と適合している。	○
I. 目標の妥当性 各種事業計画（アクションプラン等）が策定され、適合している。	○
I. 目標の妥当性 各種法令（都市計画法、下水道法等）を遵守している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題と整備計画の目標の整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 長期的収支計画の見通しが健全と判断される。	○
III. 計画の実現可能性 関係機関との協議、住民等の合意形成等を踏まえて事業実施の確実性が高い。	○
III. 計画の実現可能性 その他、事業実施のための環境整備が図られている。	○